

盛岡市議会議員 各位

環境部長 菅 原 英 彦

県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会における県央ブロックごみ処理施設整備予定地の選定等の取扱いに関する協議結果について

昨日開催された「県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会」において、令和11年度からの稼働を予定している新たなごみ処理施設の整備予定地の選定等の取扱いについて、次のとおり協議をしたのでお知らせします。

1 協議会開催日時・場所等

日時 令和2年2月27日（木） 14：00～15：00

場所 盛岡市総合福祉センター4階講堂

出席者 盛岡広域市町の6市町長ほか

※ 欠席した滝沢市長及び雫石町長から、委任状及び協議事項に対する意見書の提出あり。

傍聴者 16人

2 協議結果

平成31年3月25日の協議会において最も有力な候補地とした「盛岡インターチェンジ付近」において、地域との協議を継続することとし、整備予定地の決定については、今後、慎重に、かつ、総合的に判断するものとする。

3 主な意見

- ・ 多くの住民の意見に耳を傾けるプロセスが必要である。
- ・ ごみ減量化・資源化対策等を含めた丁寧な説明が重要である。
- ・ 反対意見がある地域住民に対し、もう少し情報提供を行うべきである。
- ・ 施設見学などにより、丁寧に説明し、住民の不安を払拭していく必要がある。
- ・ リサイクル率の向上の取組と併せて、適正な施設規模を検討すべきである。
- ・ 既存施設の老朽化への対応として、早期の整備を検討されたい。
- ・ 施設の安全性についての客観的資料を示し、住民等の理解を得る必要がある中で、新たなごみ処理施設整備予定地の選定については、結論を出す時期が近づいていると考える。

4 今後の予定

(1) 地域住民や関係者との協議

引き続き、住民説明会や懇談会等を通じて、地域住民や関係者に対し、施設整備や廃棄物エネルギーを利活用した地域振興、まちづくり等について丁寧に説明し、意見交換を行う。また、

住民の参加による施設見学会の実施について、地域と協議する。

(2) 市民への情報提供

広報もりおか、市公式ホームページなどの媒体を活用し、様々な機会を捉えて、ごみ処理広域化に関する市民への情報提供に努める。

(3) 関係市町での協議

圏域における3R推進の目標と、その実現のために盛岡広域8市町が連携して取り組む施策について、引き続き協議する。

【担当】 環境部廃棄物対策課長 森田 晋
TEL 651-4111 (内線8300)